商品資料の不一致を整理する

1 確認前 | 二つの記載と条件を、そのまま残す

商品名・型番・対象仕様 (色 / サイズなど)

食い違う項目

資料A | 公開URL・該当ページ / 見出し

資料A | 記載・単位・条件、版 / 更新日 / 確認日

資料B | 公開URL・該当ページ / 見出し

資料B | 記載・単位・条件、版 / 更新日 / 確認日

資料に記載を確認できない条件

公開可能な資料だけで記入してください。認証情報・購入者情報は不要です。
実案件の記入済み票は公開リポジトリへ保存しないでください。
空欄は確認済みを意味しません。分からない点は「未確認」と記入します。
この票は印刷して記入する形式です。入力フォームや送信機能はありません。

商品資料の不一致を整理する

2 確認と反映 | 進める部分と、保留する部分を分ける

確認済みのため、制作を進める項目

確認が必要なため、確定反映を止める項目

照会先・質問内容

回答日・回答の対象範囲・根拠（未回答なら、その旨を記入）

採用する表記・注記と、その採用理由

原稿の版・変更箇所・反映後の照合結果

未解決項目と掲載判断

更新日の新しさだけで採用を決めず、型番・仕様・条件の違いを確認します。
数値を独自に平均・概数・範囲へ変換しません。回答の対象範囲を超えて反映しません。
記入だけでは問い合わせ送信・制作依頼・契約・請求は成立しません。

商品資料の不一致を整理する

3 架空の記入見本 | 実在商品の調査・回答ではありません

対象と資料の設定

卓上整理ケースBX-01。両資料で「BX-01」「1個販売」は一致。
色・サイズは設定なし。資料Aは架空の商品ページ、Bは架空の説明書。

一致していない記載

資料A：「質量250g」　資料B：「質量280g」
両方とも、本体のみか付属品込みかの条件は記載なし。
公開URL・版・更新日：設定なし。調査日：実調査のための日付はなし。

制作を進める部分

説明案：「卓上整理ケースBX-01。1個単位での販売です。」
架空資料で一致した型番と販売単位だけを使う。

確定反映を止める部分

質量の数値と、「軽くて持ち運びやすい」などの訴求。
250〜280g、約250g、平均265gへの変換はしない。

照会すること

同一仕様・版の資料か。本体のみ / 付属品込みの違いがあるか。
掲載する数値と、併記する条件・注記は何か。

回答・採用・掲載判断

回答未取得。採用する質量表記は未決定。
必要項目と正しい表記の確認後に販売者が掲載判断する。
制作中の「確認待ち」を購入者向けに公開する指示ではない。

根拠：同梱原稿「照合票と記入見本」の架空設定。実際の受注・照会・回答取得はなし。
商品仕様の正確性、料金、納期を保証する資料ではありません。